

令和6年度 高知大学海洋コア国際研究所

共同利用・共同研究成果発表会

プログラム

3月3日(月)

10:00- 10:10 開会挨拶

- 高知大学 海洋コア国際研究所 所長 佐野 有司
- 地球掘削科学国際研究拠点 共同利用・共同研究 課題選定委員会 委員長 山本 正伸

10:10-11:40 (座長：池原 実)

- O-01* 10:10-10:25 「千葉県館山市の完新統沼層に産するキクメイシ属サンゴ化石骨格を用いた古環境の検討」
花ヶ崎 雄太，戸丸 仁（千葉大学）
- O-02 10:25-10:40 「周極深層水流入と海水準上昇による東南極リュツォホルム湾における急激な棚氷崩壊と氷床後退」
菅沼 悠介（国立極地研究所，総合研究大学院大学），板木 拓也（産業技術総合研究所），羽田 裕貴（国立極地研究所，産業技術総合研究所），草原 和弥，小長谷 貴志（海洋研究開発機構），石輪 健樹（国立極地研究所，総合研究大学院大学），大森 貴之（東京大学），池原 実（高知大学），関 宰（北海道大学），平野 大輔，藤井 昌和（国立極地研究所，総合研究大学院大学），加藤 悠爾（高知大学），天野 敦子（産業技術総合研究所），徳田 悠希（鳥取環境大学），岩谷 北斗（山口大学），鈴木 克明（産業技術総合研究所），平林 幹啓（国立極地研究所），松崎 浩之，山形 武靖（東京大学），岩井 雅夫（高知大学），香月 興太（島根大学），松井 浩紀（秋田大学），清家 弘治（産業技術総合研究所），川又 基人（国立極地研究所，寒地土木研究所），西田 尚央（東京学芸大学），伊藤 優人（国立極地研究所），杉山 慎（北海道大学），奥野 淳一（国立極地研究所，総合研究大学院大学），澤柿 教伸（法政大学），阿部 彩子（東京大学），青木 茂（北海道大学），三浦 英樹（青森公立大学）
- O-03 10:40-10:55 「南極周極流復元を目的とした南大洋インド洋区海底堆積物の年代モデル構築」
松井 浩紀，平山 恵見（秋田大学），Xavier Crosta（フランス・ボルドー大学），池原 実（高知大学）

O-04* 10:55-11:10 「東南極宗谷海岸地域の丸湾大池における完新世の古陸水学的変化」
有田 壹成, 梶田 展人 (弘前大学), 菅沼 悠介, 石輪 健樹 (国立極地研究所), 柴田 大輔
(神奈川工科大学)

O-05 11:10-11:25 「海洋における鉛安定同位体研究の現状と展開」
則末 和宏, 柳澤 輝汰, 齊藤 侑生 (新潟大学), 小畑 元 (東京大学), 岡村 慶 (高知大学),
永石 一弥 (マリン・ワーク・ジャパン), 石川 剛志 (海洋研究開発機構)

11:25-11:40 討論

13:10-14:40 (座長: 氏家 由利香)

O-06 13:10-13:25 「西部北極海マッケンジートラフおよびバロー沖から採取された完新世コアの岩相,
層序, 年代モデル」
山本 正伸 (北海道大学), 鈴木 健太 (千葉工業大学), 村山 雅史 (高知大学), Laura Gemery
(米国地質調査所), 清家 弘治 (産業技術総合研究所), Leonid Polyak (オハイオ州立大学),
Young Jin Joe (韓国極地研究所), 内田 翔馬, 小林 稔 (北海道大学), 小野寺 丈尚太郎 (海
洋研究開発機構), 堀川 恵司 (富山大学), 山本 裕二 (高知大学), 大森 貴之 (東京大学),
加 三千宣 (愛媛大学), 入野 智久, 渡辺 豊 (北海道大学), 伊藤 素代, 渡邊 英嗣 (海洋
研究開発機構)

O-07 13:25-13:40 「北極海西部における貝形虫殻の化学組成に基づく古水温」
山田 桂, 山口 滉介 (信州大学), 内田 昌男 (国立環境研究所)

O-08 13:40-13:55 「ナノ・プラスチックが有孔虫に与える影響評価」
石谷 佳之 (海洋研究開発機構), Ciacchi Caterina (ウルビノ大学), 氏家 由利香 (高知大学),
野牧 秀隆 (海洋研究開発機構), Fabrizio Frontalini (ウルビノ大学)

O-09* 13:55-14:10 「海洋環境における各種化学処理木材の劣化解析」
高橋 空吾, 大村 和香子 (京都大学), 伊藤 貴文 (京都府立大学), 岡村 慶 (高知大学)

O-10 14:10-14:25 「セメント質や槽生性結合の出現に関する研究ー海生爬虫類モササウルス類化石を基
にした考察」
三島 弘幸 (鶴見大学・東京大学), 千葉 敏江 (鶴見大学), 谷本 正浩 (大阪市立自然史博物
館), 鈴木 道生 (東京大学)

14:25-14:40 討論

14:50-16:20 (座長：浦本 豪一郎)

- O-11* 14:50-15:05 「岩石の風化過程における諸性質の変化ー亜熱帯気候下での千枚岩の例ー」
山口 季彩, 吉田 孝紀, 箴島 聖二 (信州大学)
- O-12* 15:05-15:20 「亀裂を有する花崗岩の連続透水試験と二次鉱物析出影響の考察」
岩渕 友梨, 木下 尚樹 (愛媛大学), 安原 英明 (京都大学), 緒方 奨 (大阪大学)
- O-13 15:20-15:35 「地殻岩石と塩水反応による置換組織と空隙形成」
岡本 敦, ダンダル・オトゴンバヤル, 鈴木 康平 (東北大学)
- O-14 15:35-15:50 「根尾谷断層掘削コアにおける断層ガウジのシーリング過程」
大谷 具幸, 吉田 拓海 (岐阜大学),
- O-15 15:50-16:05 「国際陸上科学掘削プログラム (ICDP) : DSeis 計画から PROTEA 計画へ」
小笠原 宏 (立命館大学), 矢部 康男, 岡本 敦 (東北大学), 土山 明 (立命館大学),
沖野 峻也 (東北大学), 濱垣 貴也 (立命館大学), DSeis-PROTEA チーム
- 16:05-16:20 討論

16:20-17:50 (ポスター発表)

- P-01 「熱水性重晶石の放射非平衡年代決定法の問題点 (2)」
石橋 純一郎, Man-Yin Tsang (神戸大学), 豊田 新, 角本 美優, 衣笠 怜央 (岡山理科大学),
新井 和乃 (産業技術総合研究所), 村山 雅史 (高知大学)
- P-02* 「モンゴル南部ゴビ砂漠の縞状石灰岩から読み解く最終氷期におけるアジア中緯度域の大気水循環変動」
中村 旭登, 長谷川 精, 奥村 知世, 池原 実 (高知大学), 佐久間 杏樹 (東京大学), Chuan-Chou Shen (国立台湾大学), Ichinnorov N. (モンゴル古生物研究所), Davaasuren D. (モンゴル国立大学),
石川 剛志 (海洋研究開発機構), 山口 飛鳥 (東京大学), 小松 吾郎 (ダヌンツィオ大学)
- P-03* 「花粉記録から復元する東アジア内陸域における最終氷期以降の植生変遷」
宮本 航平 (高知大学), 志知 幸治 (森林総合研究所), 長谷川 精, 今岡 良介 (高知大学),
勝田 長貴 (岐阜大学), Ichinnorov N. (モンゴル古生物研究所), Davaasuren D. (モンゴル国立大学),
村山 雅史, 岩井 雅夫 (高知大学), 出穂 雅実 (東京都立大学)

P-04* 「モンゴルの年縞湖成層から探る白亜紀海洋無酸素事変（OAE1a）期における東アジア中緯度域の陸域環境変動」

浅野 良騎, 長谷川 精（高知大学）, Heimhofer U.（ハノーファー大学）, Ichinnorov N.（モンゴル古生物研究所）, 村山 雅史（高知大学）, 長谷川 卓（金沢大学）, 佐久間 杏樹（東京大学）

P-05* 「始新世“温室期”の陸域環境変動の復元に向けたグリーンリバー湖成層の古地磁気層序の構築」

松本 裕貴（高知大学）, 穴井 千里（京都大学）, 長谷川 精, 泉 奏, 池原 実（高知大学）, 佐久間 杏樹（東京大学）, 隈 隆成（宮崎大学）, 山本 裕二（高知大学）

P-06 「海洋リソスフェアの磁氣的性質に関する岩石磁気研究：2024 年までの到達点」

藤井 昌和（国立極地研究所，総合研究大学院大学）

P-07 「琉球海溝・南海トラフ域における泥火山の堆積物の起源深度推定」

福地 里菜, 酒巻 菜穂（鳴門教育大学）, 村山 雅史（高知大学）, 第 KH-23-4 次航海乗船研究者

P-08 「能登半島周辺の海底堆積物に見られたイベント層」

佐川 拓也, 臼井 洋一（金沢大学）, 山口 飛鳥（東京大学）, 村山 雅史（高知大学）

P-09 「相模湾および房総沖のコア試料を用いた堆積イベントの研究」

芦 寿一郎（東京大学）, 村山 雅史（高知大学）

P-10 「古地磁気・岩石磁気学の海洋古地震学への適用，IODP Exp. 386 Japan Trench」

金松 敏也, Kan-Hsi Hsiung（海洋研究開発機構）, 山本 裕二（高知大学）

P-11 「花東海盆海底堆積物のタービダイト特性」

HSIUNG, Kan-Hsi, Yu-Chun Chang (IMG, JAMSTEC), Yuhji Yamamoto (Kochi University), Kenichiro Tani (National Museum of Nature and Science), KH-23-10 Onboard Scientists

P-12* 「ニュージーランド北島 Arrow Rocks 島 Permian-Triassic 境界チャート層における PAHs 含有量分析と含有微化石の検討」

荻原 蒼, 堀 利栄（愛媛大学）, 池原 実（高知大学）, 山北 聡（宮崎大学）, 竹村 厚司（兵庫教育大学）, 相田 吉昭（宇都宮大学）, 高橋 聡（名古屋大学）

19:00-21:00

意見交換会（サンピアシリーズ・高知市内）

3月4日（火）

9:30-10:40（座長：加藤 悠爾）

O-16 09:30-09:45 「ReCoRD プログラム「中新世日本海の古気候・古海洋」のサンプリングパーティーにおける Itrax データの有用性」

関 有沙（信州大学），多田 隆治（千葉工業大学），入野 智久（北海道大学），松崎 賢史（東京大学），吉岡 純平（産業技術総合研究所），唐 双寧（信州大学），村山 雅史（高知大学）

O-17* 09:45-10:00 「Itrax と貝形虫殻の $\delta^{18}\text{O}$ に基づく 地中海の後期完新世の古環境変動」

唐 双寧（信州大学），香月 興太，仲村 康秀（島根大学），池原 実（高知大学），関 有沙，渡邊 千隼，山田 桂（信州大学）

O-18* 10:00-10:15 「湖沼堆積物を用いた弥陀ヶ原火山（富山県）の噴火履歴の解明」

金内 亜紋，石崎 泰男，石川 尚人，堀川 恵司（富山大学）

O-19 10:15-10:30 「桧原湖湖底遺跡（桧原宿跡）の堆積物コア解析による遺跡の水没過程と湖の環境変遷の調査」

岩原 ほのか，井尻 暁（神戸大学），村山 雅史，山本 裕二（高知大学），山本 哲也，廣瀬 大洋（海洋研究開発機構），木村 淳（東海大学），中川 永（豊橋市美術館），島田 彰広（伊豆の国市），中村 璃子（高知大学），谷川 亘（海洋研究開発機構）

10:30-10:40 討論

10:50-12:00（座長：奥村 知世）

O-20* 10:50-11:05 「カディス湾 (U1610) およびアルボラン海盆 (U1611) で回収された MSC 前及び MSC 初期堆積物のマイ クロ CT 特性」

Xunhui XU，林 為人（京都大学），Francisco Javier Rodríguez-Tovar（University of Granada），酒井 雄飛（京都大学），田中 えりか（高知大学），江川 浩輔（九州大学），IODP Expedition 401 scientists

O-21 11:05-11:20 「喜界島周辺海域における観測地震によるタービダイト層形成条件の検討」

中西 諒，佐藤 瑠晟（京都大学），常岡 廉，根本 夏林，横山 祐典，前田 歩（東京大学），井尻 暁（神戸大学），成瀬 元（京都大学）

O-22 11:20-11:35 「令和6年能登半島地震で生じた海底面変形と堆積物輸送」

山口 飛鳥 (東京大学), 福地 里菜 (鳴門教育大学), 大塚 進平 (富山大学), 佐川 拓也 (金沢大学), 村山 雅史 (高知大学), KH-23-4乗船研究者

O-23* 11:35-11:50 「令和6年能登半島地震に伴う富山深海長谷への堆積物輸送：微量元素と同位体を用いた堆積物起源の推定」

大塚 進平, 張 勁, 鹿児島 涉悟 (富山大学), 千手 智晴 (九州大学), 山口 飛鳥 (東京大学), 福地 里菜 (鳴門教育大学), 高田 兵衛 (福島大学), 浦本 豪一郎 (高知大学), 朴 進午 (東京大学)

11:50-12:00 討論

13:30-14:40 (座長：佐藤 哲郎)

O-24 13:30-13:45 「古土壌試料の水熱加熱後の磁化変化」

兵頭 政幸 (神戸大学), 瀬戸 雄介 (大阪公立大学), ブラダック・バラージュ (神戸大学)

O-25 13:45-14:00 「窯跡から出土した土器片に対する岩石磁気学的測定」

畠山 唯達, 森本 蓮, 白石 純 (岡山理科大学)

O-26 14:00-14:15 「東北日本, 下北半島に分布する中新世火山岩類の古地磁気」

星 博幸 (愛知教育大学)

O-27 14:15-14:30 「琉球層群礫性石灰岩の古地磁気・岩石磁気」

穴井 千里 (京都大学), 小田 啓邦, 福興 直人 (産業技術総合研究所)

14:30-14:40 討論

14:50-16:00 (座長：山本 裕二)

O-28 14:50-15:05 「クロスラインレーザーを用いた陸上および深海の定方位岩石試料採取」

金丸 龍夫, 澁谷 純 (日本大学), 古川 邦之 (愛知大学), 谷 健一郎 (国立科学博物館), 川村 紀子 (海上保安大学校), 山本 裕二 (高知大学)

O-29 15:05-15:20 「クロスラインレーザー法により定方位で採取した海底堆積物コアの古地磁気」

川村 紀子 (海上保安大学校), 古川 邦之 (愛知大学), 金丸 龍夫 (日本大学),
谷 健一郎 (国立科学博物館)

O-30 15:20-15:35 「親銅元素組成をもとにした白亜紀末隕石衝突直後の古環境復元」

丸岡 照幸 (筑波大学), 西尾 嘉朗 (高知大学)

O-31 15:35-15:50 「海底火成岩試料中の希少鉱物の探索：深海科学掘削を目指して」

石井 輝秋 (静岡大学), 金子 誠 (深田地質研究所), 秋澤 紀克 (広島大学), 平野 直人
(東北大学), 町田 嗣樹 (千葉工業大学)

15:50-16:00 討論

16:00-16:10

学生優秀発表賞表彰式・閉会挨拶

高知大学 海洋コア国際研究所 副所長 岩井 雅夫

(* 学生発表賞の審査対象者です)

(※ 共同利用・共同研究は、国立研究開発法人海洋研究開発機構 (JAMSTEC) の協力を得て実施されています。)